

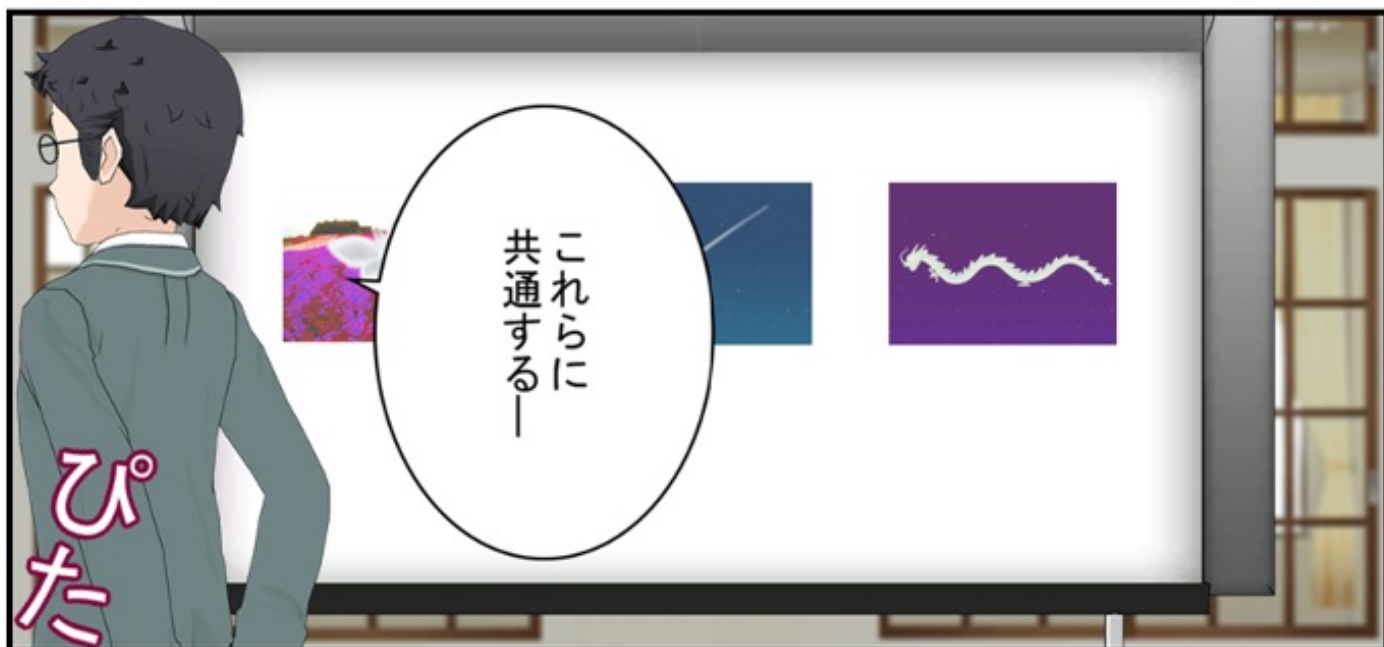


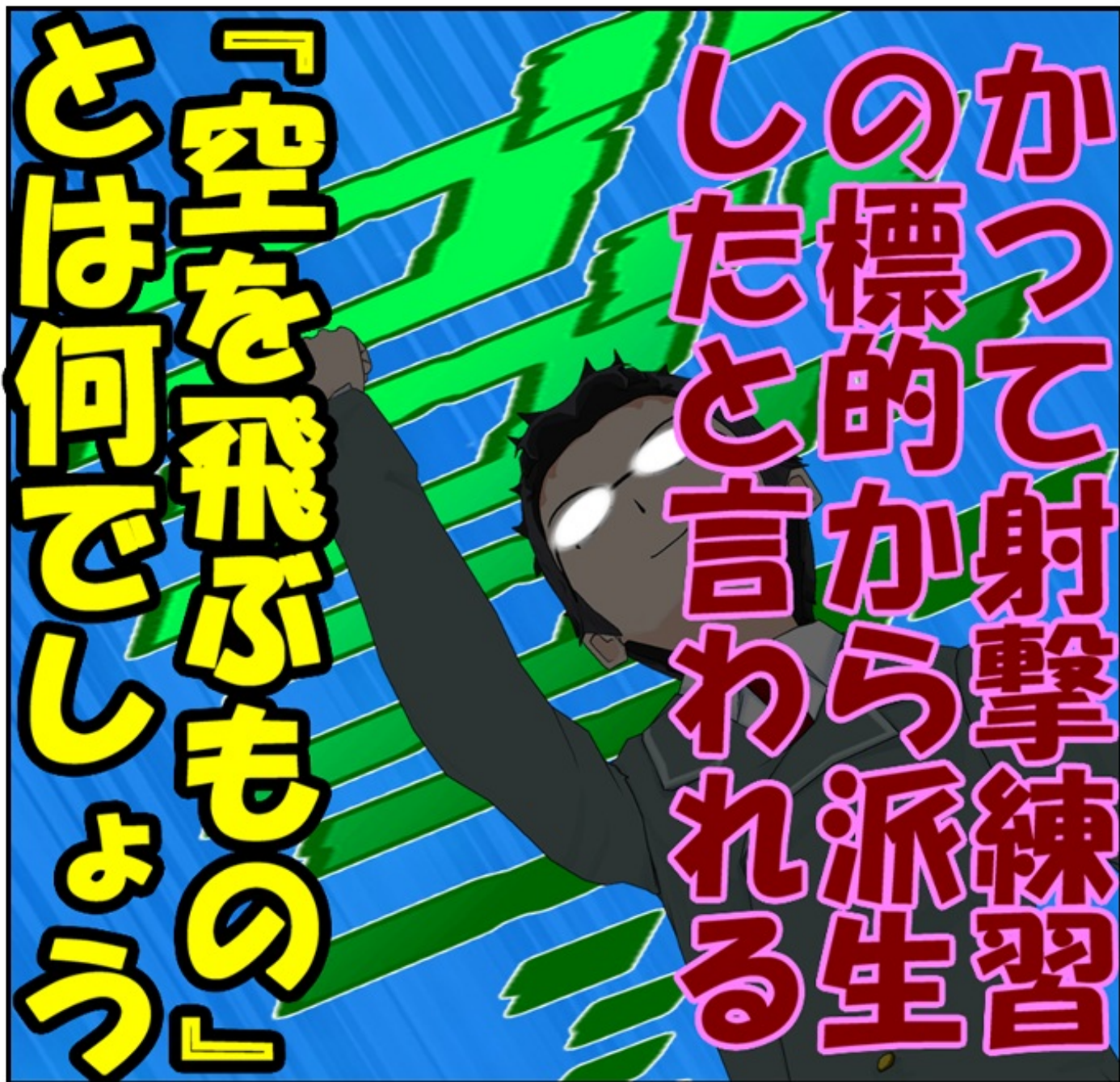
かきん!

『空に願いを』

脚本：アストン＝路端
画像：コミポ!

www.comipo.com







『空に願いを』

脚本：アストン＝路端
画像：コミポ！

www.comipo.com

誘われた初詣から
一週間で過ぎた

夏に比べて
短い休みを終えれば

風景に余韻こそ有れ
気持ちは既に日常にある

日常を確かめる
一種の儀式だろうか

少し離れた間の
近況を互いに話す

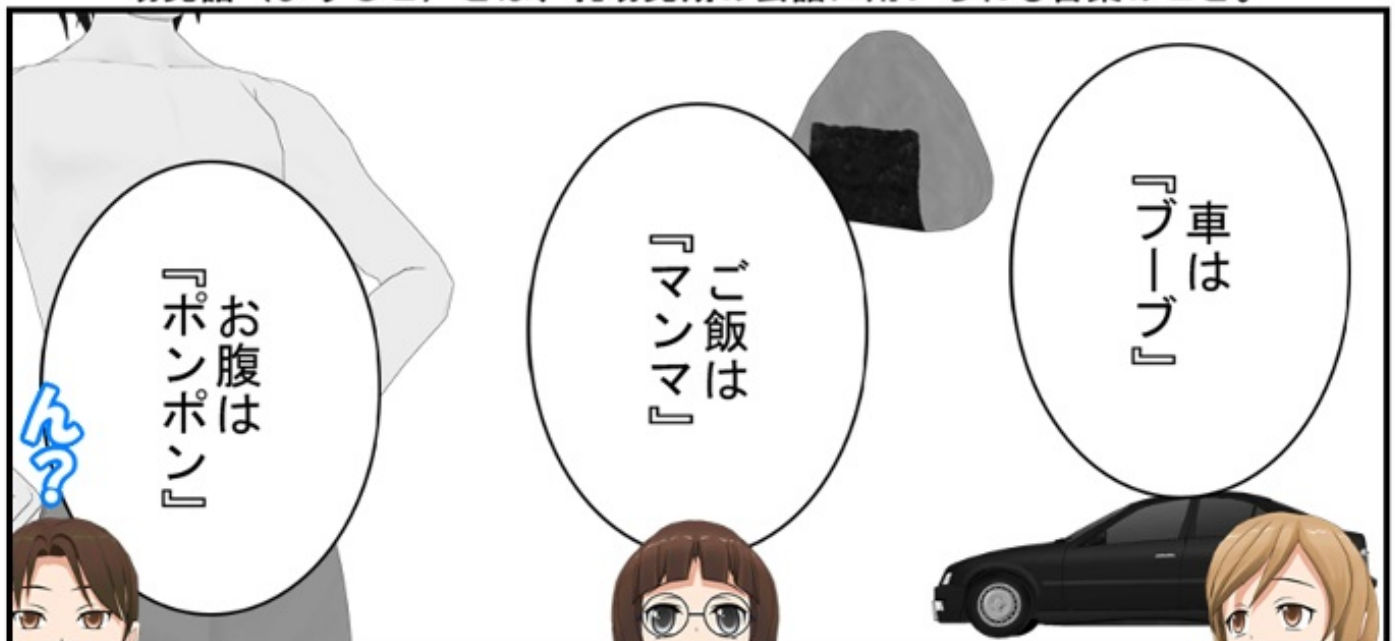
他愛の無い会話が
不思議と心地好い

気持ちが改まり
生活が新鮮に感じられる

君は
幼児語を
知っているか？



幼児語（ようじご）とは、乳幼児期の会話に用いられる言葉のこと。







と う そ く る い

頭足類

タコ→

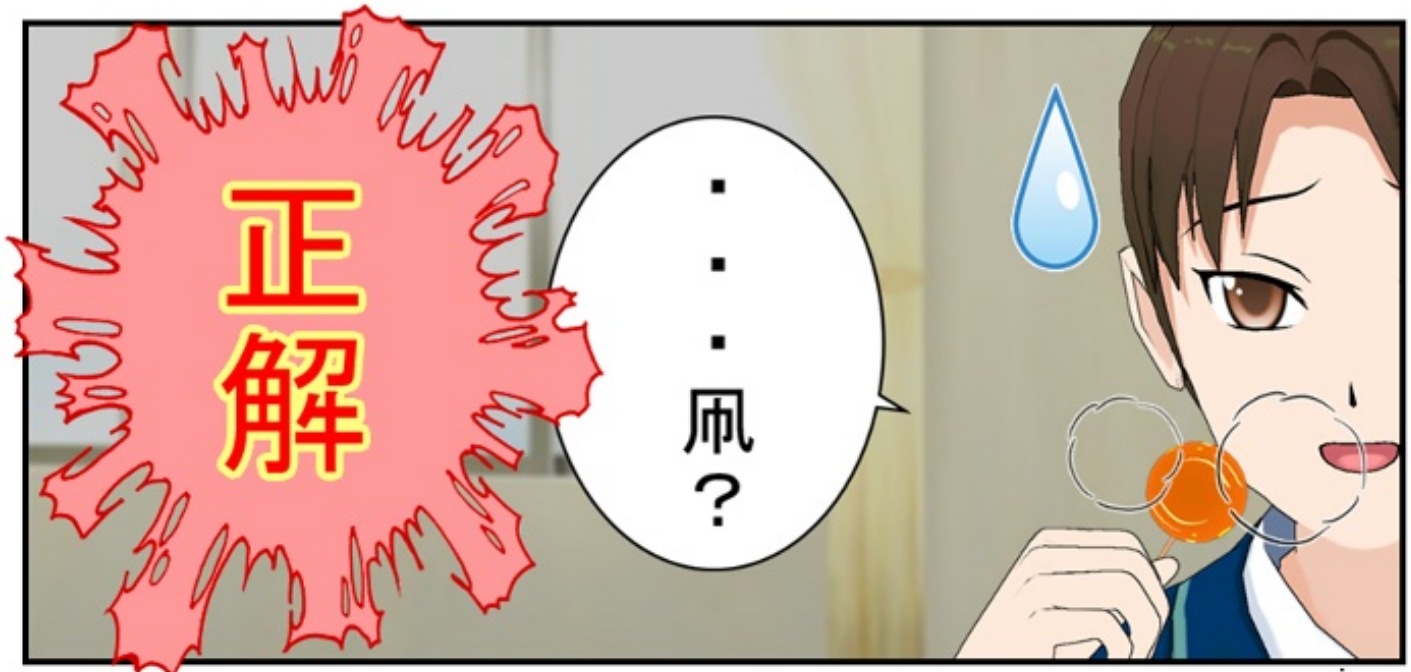
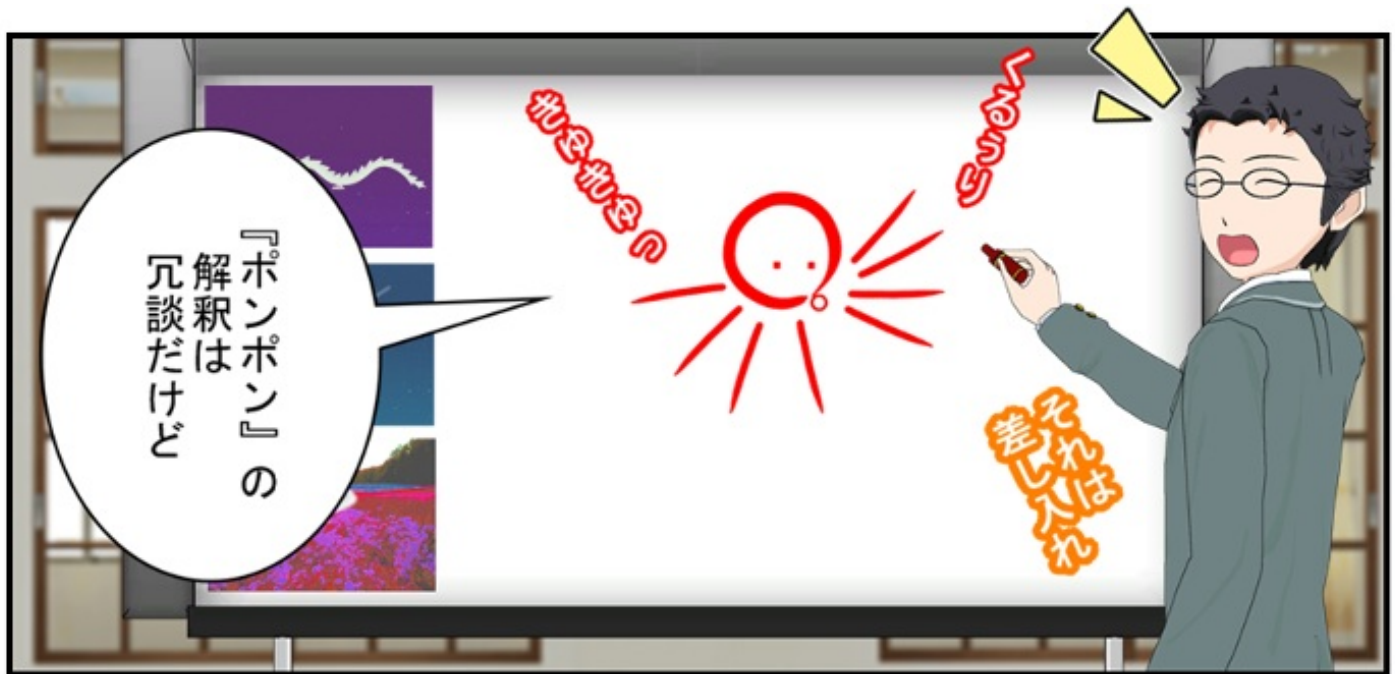
は!?

ってか調理済み!?

↑イカ

である

頭足類（とうそくゐ、Cephalopoda）とは軟体動物門頭足綱に属する動物の総称。イカ、タコ、オウムガイ、コウモリダコや絶滅したアンモナイト等が含まれる。体は胴・頭・足に分かれていて、足も多数に分かれている。触角はないが、軟体動物の中でも特に目や神経系、筋肉が発達していて、運動能力にすぐれる。



凧（たこ）とは糸で牽引して揚力を起こし空中に飛揚させる玩具である。

日本では正月の遊びとして知られている。

細く削った竹、木を骨として、菱形、長方形、やっこ形などに組み、これに紙または布を張り糸をつけたもので、字凧と絵凧とがある。

ヨーロッパでは前4世紀頃にギリシアで、中国では前3世紀の漢代に初めて揚げられたと伝えられる。

凧は中国が発祥地だと考えられている。

中国の凧は昆虫、鳥、その他の獣、竜や鳳凰ほうおうなどの伝説上の生き物などさまざまな形状を模している。

凧の字は国字である。

たこの呼名はその形状が似ていることから江戸時代に江戸から広まったもので、

関西では、いか、いかのぼり、のぼり、九州では、たこばた、はた、

その他地方によって、たか、たつ、てんぐばた、など方言も多い。

英語のkiteはとび、

ドイツ語Dracheは竜、

スペイン語cometaは彗星、

ヒンディー語patangは蝶が原義で、

いずれも空を飛ぶものを表している。



まばらとなりつつも

それは風物詩の一つ

様々な呼び名は

憧れの表れだろうか

過去より連なる

大空への思いを載せて

風と一体になる姿を

いつまでも眺めていた



カル
けん!!

賀正

『空に願いを』完

カルけん！！（16）

<http://p.booklog.jp/book/93143>

著者：アストン＝路端

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/robounoishi2009/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/93143>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/93143>

電子書籍プラットフォーム：ブックログのパー（<http://p.booklog.jp/>）

運営会社：株式会社ブックログ